

第2学年 懇談会資料

○学校目標・学年目標

○心と体

○学習と予定

○学校徴収金・教材費

○連絡・お願い・その他

【学校目標・学年目標】

学校 目標	《共に学び、明日が楽しみになる学校》 根 根をはる → 命を大切にし力を合わせて取り組む子 智 学んでのびる → 主体的・対話的に学ぶ子 和 調和する → 互いを認め合い思いやる子
学年 目標	《何でも挑戦 人にやさしい2年生》 ・目標をもち、あきらめずに挑戦する子 ・よく聞き、自分の考えを持ち、伝えられる子 ・仲良く助け合い、友達との活動を楽しめる子

【学校生活では】

《何でも挑戦 人にやさしい2年生》

目標をもち、あきらめずに挑戦する子

新しいことや困難なことに挑戦する機会をつくり、結果だけでなく頑張る過程を認めて、挑戦しようとする意欲をもてるよう支援していきます。そのために、例えば一人一役の実行委員の活動を設け、クラスや学年の代表として活躍する経験を通して、責任感と自信を醸成できるようにします。

よく聞き、自分の考えを持ち、伝えられる子

2年生も1年生と同じように、初めて学んだり経験したりするものがたくさんあり、これからの学習の土台となっていきます。見つける、感じる等を経験できる学習活動を重視し、自分で考えて取り組める力を身に付けるよう支援していきます。

めあて(つきたい力)を意識しながら学習に取り組めるように支援します。学習に見通しをもって取り組むことで、自分の考えをもち、伝える意欲を高めていきます。また、振り返る時間を丁寧にとることで、自分の成長を感じられるように進めていきます。

仲良く助け合い、友達との活動を楽しめる子

友達とのかかわり合いの場を大切にしていきます。班活動や係活動を活発に行えるようにし、力を合わせる楽しさや大切さを感じられるようにします。

小学校での初めてのクラス替えを経て、1年生の時より学校生活に慣れ、活動範囲が広がってくる時期です。新しいコミュニティや経験への興味関心が徐々に芽生え始めます。自分や家族、親しい友達から、さらに外側へと広がっていきます。その中で、言葉や態度の変化が見られるようになります。友達との関係にも変化が見られるようになります。相手のことを考え、明るくあいさつや丁寧な言葉遣いができる子を目指します。

【ご家庭では】

2年生とは、幼児期の終わりから、本格的な児童期のはじめの段階に入りかける時期です。幼い面も残っていますが、友達との関わりが広がり始めたり、努力して何かをやり遂げようという気持ちが生まれてきたり、大きな成長が期待できる時期です。その成長に合わせて、大きな心で子どもたちに接していただくと、よりよいサポートにつながります。

2年生のキーワード

《目を離さず、手をじょじょに 離していく》

2年生になったからといって、急に手離さず、見守りましょう。

- 翌日の学習準備は、子ども達自身で行う習慣をつけたいと考えています。まずは、自分でする様子を見守り、最終チェックを、おうちの方がみていただけるとよいですね。
- 定着するためには家庭学習がとても大切です。帰宅後の生活パターンを話し合い、決まった時刻に学習する習慣をつけましょう。
- ご家庭での約束ごとを決め、守るように促しましょう。学校生活に慣れ、一段と活発になってきます。友達と遊ぶ範囲も少しずつ広がってきます。各家庭での約束をきちんと確認しましょう。お金の使い方もしっかり把握することが必要です。善悪の判断が曖昧な年齢でもあります。

※意欲があっても完全にはできなかったり、気がゆるんでやらなかったりすることもあります。ほめられると頑張る気持ちが高まる時期でもあります。努力を認めたり、根気よくほめたり励ましたりして見守ってあげてください。

担任一同、お子さんのよりよい成長を願ってご家庭と共に頑張っていきたいと思えます。クラスや家に帰ってからの子どもの言動や様子で何か変わったことや気になることがあったら教えていただけたらと思います。ご家庭と力を合わせてお子さんのよりよい成長につながるようにしていけたら幸いです。どうぞよろしく願いたします。

2年生の心と体

<体>

1年生時よりも身長も体重も増えて安定した成長期に入ります。

- 活動が活発で、長い時間じっとしていることが最も苦手な時期です。この時期に、いろいろな運動を経験し、思いきり全身を動かして遊ぶことで、ぐっと運動能力も体の抵抗力もアップします。休み時間には、校庭で活発に動きまわります。エネルギーを発散すると落ち着いて勉強に取り組もうとします。
- 手足の呼応運動もなめらかになり、球技や縄跳び等の運動も上達してきます。
- 小さい字を書いたり、細かい作業ができたり、器用になってきます。

<心>

活動的ではありますが、まだまだ依存心は強いです。

- 家の人や先生からほめられることによって、やる気を起こしたり自信をつけたりします。失敗しても、間違えても、チャレンジする意識をもたせましょう。ほめられるためにすることもあり、お手伝いや自分の身の回りのことができるよう教えるよい機会です。お家の方が共感してくださることも子どもたちの喜びと成長につながります。
- 身の回りの事象に対して興味関心が高まり、おもしろいもの、興味のあるものに熱中し、学習にも遊びにも創意工夫する姿が見られるようになります。一緒に楽しんだり、驚いたりして、多くのことに興味をもち、夢中になる気持ちを大切にしましょう。
- 学校のきまり等をきちんと守ろうとします。それに関わる小さな争いも起きます。
- 集団的な意識はまだ弱く、遊びの中で気に入らなければやめてしまうことがあります。関係は流動的です。自己中心的な面があり、自分でなんでもやりたがりです。友達と一緒に行動する中で、トラブルも増えてくる頃でもあります。時系列で出来事を把握したり、友達の性格もわかるようになっていたり、自分のしたことと友達のしたこと、そのやりとりについても言葉で説明できるようになっていきます。トラブルが起きないようにするのではなく、トラブルにどう対処していくかを学んでいく過程が大切です。聞き上手になり、どうしたいのか、どうしたらよいかを一緒に考えてあげましょう。
- 周囲の大人にほめられることや叱られることで善悪の判断をしてきましたが、自分に都合のよい理屈を言うようになります。理屈を言えるのは、成長の証と捉え、よく話を聞いてあげましょう。よく聞いた上で、間違った考え方や分かっていないことを説明します。ある時は優しく甘えさせてあげ、心の不安を取り除きましょう。

2年生の学習

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明文を読んだり書いたりする学習では、順番や大事な点、構成を学習します。 ・ 読むことでは、叙述をもとに物語を理解したり想像したりすることを学習します。 ・ ことばでは、漢字の筆順や対義語、かたかなで書く言葉等を学習します。 ・ 話すこと・聞くことでは、順番や大事な点等、会話の要点をおさえることが大切です。 ・ 漢字は160字を学習します。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表とグラフ ・ 時刻と時間 ・ たし算、ひき算の筆算、 ・ 長さ (cm、mm、m) ・ 数直線での3位数の位置等 ・ 水のかさ ・ 三角形と四角形 ・ かけ算九九 ・ はこの形等
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人とふれあう 1年生との交流(学校紹介・学校案内) 地域への探検(町・お店・公共の施設) ・ 自然とふれあう 野菜の栽培 季節ごとの自然の変化に目をむける ・ 自分を見つめる おもちゃ作り(計画を立てて、自分なりに工夫したおもちゃを作る) 自分について考える。(1年生の時と比べて、今の自分の成長に気づく。)
図工	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵の具を個人の持ち物として使用します。 (購入や準備については、今後の学年だよりでお知らせいたします。) ・ カッターを使って色画用紙を切る学習をします。カッターは学校で用意します。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「リズム遊び」「水遊び」「鬼遊び」「ボールけりゲーム」 「跳び箱を使っての運動遊び」等の運動遊びを行います。 活動の仕方や競争のルール等を工夫します。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「はくのまとまりをかんじとろう」「ドレミであそぼう」「リズムをかさねてたのしもう」「ようすをおもいうかべよう」等、歌詞のイメージを生かして歌ったり音を重ねたりして演奏をします。また、様子を想像して鑑賞や旋律遊び等を行うことで音楽に親しむ心を養います。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身に関すること ・ 人との関わりに関すること ・ 集団や社会との関わりに関すること ・ 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色で遊ぼう、数字で遊ぼう、動物で遊ぼう、くだもので遊ぼう、体で遊ぼう (1年間で5回になります。)

2年生の主な予定

1年生を迎える会(4月) 運動会(5月) まちたんけん①(6月) 水泳学習(6, 7月) 夏休み(8月) まちたんけん②(10月) 遠足(11月) もうすぐ3年生(3月)

※その他に授業参観や懇談会があります。また、予定の変更や時期がずれることがあります。学校からのお便り、学年だよりなどでご確認ください。

学校徴収金・教材費について

①集金する学校諸費

項目	金額	備考
教材費	(学年によって)	回によって変わりますので、学年だよりでご確認下さい。下記参照。
PTA 会費	300 円 (1 か月分)	<u>家庭数集金</u> 兄弟の下の子のみ
スポーツ振興センター掛金	460 円	年 1 回、6 月の引き落としになります。

徴収回数	徴収する金額	備考
第 1 回 (5 月)	3460 円	
第 2 回 (7 月)	2800 円	
第 3 回 (10 月)	4400 円	
第 4 回 (1 月)	1800 円	予備徴収月。足りない場合のみ徴収。
年間合計	12460 円	年度末に返金を行う。

②引き落とし日

◎前年度に引き続き、引き落とし月は 3 か月に 1 回になります。

●引き落とし日の回数 年 4 回 (再振 4 回) 計 8 回

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回 (予備徴収)
引落日	5/7	7/5	10/7	1/6
再振	5/15	7/16	10/15	1/15

☆ 1 回目引き落としできなかった場合は、後日お子さんを通して連絡し、2 回目の引き落としがあります。

2 回目にも口座の残高不足により引き落としできなかった場合には、保護者の方に学校まで現金を持ってきていただくことになっています。 その際おつりのないようお持ち下さい。

☆ 1 円でも不足があると引き落としができません。1 回目の引き落としとして引き落としができるよう残高のご確認をよろしくお願いいたします。

《引き落とし予定日》

※毎回 2 回ありますが、1 回目での引き落としができるようご協力をお願いします。

☆月末に発行される学年便りで、金額・引き落とし日を確認下さい。

③その他

- ・物価の高騰などによって、金額が上下する場合があります。
- ・第 3 回までに徴収した金額で足りない場合には、第 4 回で徴収します。
- ・教材費が余った場合には、年度末に登録口座に返金します。
- ・割り切れない端数が出た場合は、子ども福祉委員会が行っている活動 (ユニセフ募金) に募金します。
- ・くわしくは、学年便りや会計報告用紙をご覧ください。

連絡・お願い・その他

○児童の引き取りについて

学校で具合が悪くなったり、けがをしたりした場合は、ご家庭に連絡して迎えに来ていただきます。

連絡先や住所に変更がありましたら、担任にご連絡ください。

よろしく願いいたします。また、遅刻・早退の際には、児童の安全のため保護者の方が、教室まで見送りや引き取りを行ってください。

○連絡帳や欠席連絡について

学校からの連絡・お子さんが書いた翌日の連絡をご覧になったら、サインまたは捺印をしてください。 体育の見学の場合は、連絡帳でお知らせください。

欠席連絡「ミマモルメ」について

◎当日朝8時20分まででしたら、

ミマモルメに登録いただけると電話連絡等の必要はありません。

▼当日朝8時20分以降になってしまうようでしたら、

電話での連絡をお願いいたします。

○宿題について

基本的に毎日あります。「音読」「算数や国語のドリルやプリント」「漢字ノート」を宿題で出していきます。その他、適宜宿題を出す予定です。お子様と確認してご準備よろしく願いいたします。